

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	780-1408
平成18年度部名	保健福祉部	課名	津久井福祉課	課長名	斉藤 久男
平成19年度部名	福祉部	課名	津久井福祉課	課長名	斉藤 久男
事務事業名	慰霊祭開催事業				
予算上の事務事業名	慰霊祭開催費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			18110	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します				
基本施策名	第1節 世界とともに生きる地域社会の実現				
施策名	第1施策 国際平和への貢献				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
津久井町青山にある慰霊塔に合祀されている旧軍人、軍属等の戦没者の慰霊を行う。				旧軍人、軍属等の戦没者の遺族	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
・津久井地区戦没者慰霊祭の開催 日時 平成18年10月12日(木)午後1時30分 開催場所 津久井文化福祉会館 参加者数 130人					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
旧津久井町の継続事業。本市においても開催。					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	238	238	238
一般財源	0	0	238	238	238
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	592	592	592
事業コスト合計	0	0	830	830	830
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	戦没者慰霊祭開催費			対象名称 と単位	参加者数
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	830	830	830
対象数	0	0	130	292	292
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	6,385	2,842	2,842
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.45	1.00

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	慰霊祭の開催		指標式と指標の説明	年1回開催する	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1.0		
目標	0.0	0.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数割合		指標式と指標の説明	参加者数 / 遺族会会員数 * 100	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	44.5		
目標	0.0	0.0	40.0	40.0	40.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	111.3		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		戦没者を追悼する事業として重要な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
今後とも、会議を通じて遺族会会員に周知するとともに広報に掲載し、参加を呼びかける。			旧津久井町の地域を対象に開催しているため、今後市全域での事業調整を図る必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			